

公 表 日

令和 3年12月15日

## 随意契約結果及び契約の内容

工事の名称	立野ダム建設（三期）工事
工事概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 藤巻 浩之 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契約年月日	令和 3年12月15日
契約業者名	立野ダム建設（一期）工事西松・安藤ハザマ・青木あすなる特定建設工事共同
契約業者の住所	福岡市中央区薬院1-14-5
契約金額	13,535,500,000円（税込み）
予定価格	13,540,703,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり （※随意契約理由書を添付すること。）
工事場所	熊本県菊池郡大津町大字外牧地先～熊本県阿蘇郡南阿蘇村大字立野地先
工種区分	一般土木工事
工事期間（自）	令和 3年12月16日
工事期間（至）	令和 5年 3月31日
備考	入札情報サービス（PPI） （ <a href="http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Koji/Keika/Search.aspx">http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Koji/Keika/Search.aspx</a> ） にアクセスし、発注機関及び工事名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

## 随意契約理由書

1. 業務件名 立野ダム建設（三期）工事
2. 履行場所 左岸 熊本県菊池郡大津町大字外牧地先  
右岸 熊本県阿蘇郡南阿蘇村大字立野地先
3. 契約の相手方 住 所：福岡市中央区薬院一丁目14番5号  
会社名：立野ダム建設（一期）工事  
西松・安藤ハザマ・青木あすなろ特定建設工事共同企業体  
電 話：（092）771-3120
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
国の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令第13条第1項
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該工事の目的

本工事は、洪水調節を目的とする立野ダム（曲線重力式コンクリートダム）を建設するものであり、立野ダム建設（一期）工事及び立野ダム建設（二期）工事に引き続き行うものである。

- 2) 当該工事の内容

堤体基礎掘削工、堤体工、基礎処理工

- 3) 契約に付する理由

本工事は、立野ダム建設（一期）工事の入札公告において、随意契約の予定を明示しており、これに基づき随意契約するものである。

立野ダムにおいては、ダムの堤体と基礎岩盤及び各堤体ブロックが全体にわたって確実に一体化することがダムの安全性を確保するうえで不可欠である。

そのため、本工事においては、前工事施工段階に、基礎岩盤の特性や水理地質構造等の詳細なデータを把握した着岩処理や基礎処理の方法、堤体の温度応力を把握した冷却工、継目グラウチング工、コンクリート製造打設工の施工仕様等、一体化を図るための検討を行い、これらのデータを基に施工方法を決定し、後工事において着岩処理や基礎処理及び堤体工を同一の品質で連続施工する必要がある。

よって、一貫した技術的判断により、着岩処理、基礎処理及び堤体工を確実に施工し、安全・高品質・経済性に優れたダム工事を施工できるのは、前工事の施工者に限られる。

以上により本契約については、会計法第29条の3第4項及び国の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令第13条第1項により、上記業者と契約を締結するものである。

(随意契約理由書作成者)

河川部 河川工事課長